



輝くときわっ子

令和8年6月19日
武雄市立橋小学校
文責 校長 白濱 勝

学校教育目標：「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」 No.4

田植えの季節を迎えました。先日、仕事を終えて帰宅していると、夕方から夜になりかけた御船山の西の空は茜色に染まっていた。息をのむ美しい光景だったのですが、さらにその色が水をはった田植え前の田んぼにも映り込み、空と橋町の水田がくりだす幻想的な風景にしばし見入ってしまいました。

町たんけんに行ってきたよ

1年生の子どもたちは、橋郵便局あたりまでどんなものがあるのかを確認しながら町探検をしました。標識や防火水槽のマンホールなど、日ごろは見過ぎてしまうものにたくさん気づいていました。同行してくださったボランティアの皆さんが子どもたちの発見と一緒に喜び、安全に気を配りながら寄り添ってくださいました。ありがとうございました。また、【みんなの家】の方々も、元気に挨拶するかわいい来訪者にニコリされ、あたたかいまなざしを向けてくださいました。



ブックフェス週間

橋小学校では、今年も『ブックフェス週間』を実施しました。期間中は、子どもたちが図書の本により親しめるよう、スタンプラリーや読み聞かせ等、さまざまな取組を行いました。その一つ《しおりづくり》も大人気でした。お気に入りの絵を描いたり、好きな言葉を書き添えたりと、子どもたちは思い思いに工夫を凝らして完成させました。ブックフェス週間をきっかけに本と出会い、心豊かに成長していくことを願っています。



防災講座・水難避難訓練

15日(月)に橋町消防団の皆様に来校いただき、全校児童対象に防災に関する講座を実施しました。分団長の馬渡さんがクイズや動画、写真を入れてわかりやすく話をしていただき、子どもたちは水の危険性も感じたところでした。講話の後は、地区ごとに消防団の皆さんと下校をしました。大雨の際に、危険となる場所を実際に歩きながら教えていただき、子どもたちにとって大切な学びの時間となりました。佐賀県も梅雨入りし、雨の日が続きます。日ごろから安全に気を付けて過ごしてほしいと思います。



学校保健会の話から・・・

先日、武雄杵島地区の学校保健会でTHANKSの杉野さんによる「子どもの可能性を引き出す生活習慣」という講話を聞く機会がありました。その中で、近年指摘されている小学生の幼児化や就寝時間の遅れ、読書時間の減少（0分）、そして子どもの成長に欠かせない自立のゴールデンタイム等、現代の子どもたちが抱える課題についてお話をいただきました。子どもたちの可能性を伸ばすためには、日々の生活習慣が大きく影響することを改めて実感する内容でした。学校としても、家庭と連携しながら、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに努めていきたいと思います。

市連Pミニバレー大会 準優勝おめでとうございます！

13日(土)、ケーブルワンスポーツパークで武雄市連合PTAのミニバレー大会が開催されました。そこで、橋小育友会の皆様は練習の成果を発揮され大活躍！全勝したのですが、得失点差で惜しくも準優勝となりました。来年度はまた力を合わせて頑張らしましょう！練習や応援に参加してくださった皆様ありがとうございました。

